



長音の視覚化「タン」  
H29.7 × W70cm  
2013年

全く印字のされていないページを捲る行為から、視覚的な音を感じとることができるのかを試みた実験的な書物。  
本作品は音声記号としての長音記号（音引き）を、捲るという行為から互いの認識と感覚を確認するためのコミュニケーションツールとしている。